

広島県未来チャレンジ資金（ひろしまDX人財育成奨学金）

連帯保証人の資格に関する調べ

令和 年 月 日

申請者氏名

連帯保証人の資力については、次のとおりです。

連帯保証人 A	氏名	
	前年の収入額等 (収入額がない場合、相当の固定資産の有無)	約 万円 (有 ・ 無)
	職業	
	勤務先名称	
	勤務先所在地	〒 -

【連帯保証人に関する注意事項】

連帯保証人は、申請者と連帯して債務を負担するため、申請者と同じ責任を負うことになります。返還が必要となった場合は、申請者と同時に返還義務があります。なお、返還に当たっては、全額を支払うこととなります。

そのため、連帯保証人は貸付金の返還ができる以下の条件を満たす者としてください。

- (1) 身元確実な成年者であること。
- (2) 資力については、次の①②いずれかを満たし、それを証明する書類を提出できること。

要件	提出書類（コピー可）	備考
①固定した収入をもって独立の生計を営むこと。	前年度の課税台帳記載事項証明書（給与収入のみの場合は源泉徴収票）	
②相当の固定資産を有すること。※	固定資産評価証明書、不動産登記簿謄本全部事項証明書（土地、建物）	共同で所有している場合は、本人の持分割合がわかる書類を添付

ただし、①②が貸付総額に満たない場合、次の書類に代えることができる。

③相当の預貯金を有すること。※	預貯金を証明する書類（通帳の表紙と金額記載ページのコピーなど）	
-----------------	---------------------------------	--

※「相当の」とは、貸付金の全額を一括で返還することができることをいいます。